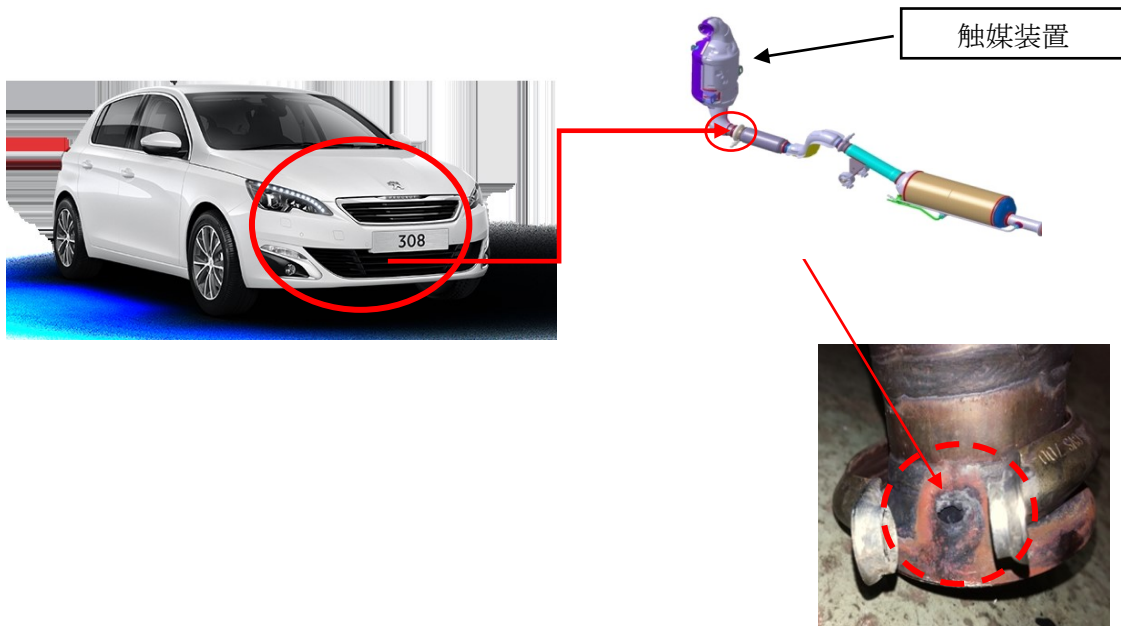


改善箇所説明図



注： は対策を施す箇所を示す

触媒装置フランジ部

不具合の内容

触媒装置において、材料の選定が不適切なため、触媒装置とフレキシブルパイプとの接続部の電位差により触媒側フランジに電蝕が発生することがある。そのため、当該フランジ部に穴があいて排気ガスがもれるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、触媒装置を対策品に交換する。

識別

作業完了後、エンジンルーム運転席側エンジンマウントの進行方向に対して一番後方のボルトに黄色マーカーをつける。